

Microchip、ISO 26262 に準拠し、AUTOSAR に対応したデバイスとエコシステムを発表

AUTOSAR、OS、MCALドライバ、機能安全に対応した堅牢、セキュアな車載向け dsPIC33C DSC

2022年6月3日[NASDAQ: MCHP] – 電気自動車と自律走行車の市場が拡大するに伴ってアプリケーションは複雑さを増し、AUTOSAR 対応、ISO 26262 機能安全準拠、セキュア ソリューションへの需要が高まっています。最新の車載要件を満たし、さらに将来の技術に備えたスケーラブルなアプリケーションの開発を支援するため、Microchip Technology Inc.(日本法人: 東京都港区浜松町、代表: 吉田洋介 以下 Microchip 社)は本日、総システムコストの低減、開発の迅速化、システムの高度な最適化を実現する [AUTOSAR 対応 dsPIC33C DSC](#)(デジタルシグナル コントローラ)向けの包括的なエコシステムを発表しました。

また、Microchip 社は大容量メモリへの要求に対応するため、ISO 26262 準拠 dsPIC33CK1024MP7xx ファミリーを追加しました。dsPIC33CK1024MP7xx は 1 MB のフラッシュを内蔵し、AUTOSAR、OS、MCALドライバ、ISO 26262 機能安全診断、セキュリティ ライブラリ等の車載アプリケーションを開発できます。dsPIC33CK1024MP7xx は高性能 CPU と車載全般、先進のセンシングおよび制御、デジタル電源、モータ制御アプリケーション向けの専用周辺モジュールを備えています。

「AUTOSAR 対応 dsPIC33C DSC を使うと、車載アプリケーションに求められる高信頼性要件を満たしながら AUTOSAR アプリケーション、機能安全、セキュリティを 1 つのコントローラで実装し、システムを高度に最適化できます」と Microchip 社 16ビット MCU 部門担当副社長の Joe Thomsen は述べています。「これにより、e モビリティおよび先進のセンシング/制御アプリケーションへの採用が広がる一方、Microchip 社製品を検討中のお客様に無限の可能性を提供します。」

AUTOSAR 対応デバイスを採用する利点は、既存の設計を再利用する事で開発期間を短縮しながらリスクと複雑さを軽減できる事です。ベアメタルまたは非 AUTOSAR 車載アプリケーションの設計経験があり、現在 AUTOSAR を採用しようとしているのであれば、dsPIC33C DSC のエコシステムをそのまま使い、Microchip 社の高付加価値ソリューション、カスタマサポート、AUTOSAR 対応 dsPIC33C DSC の強みを利用する事で、スケールアップが可能です。dsPIC33C DSC 向け AUTOSAR エコシステムには、Vector 社の MICROSAR Classic、KPIT Technologies 社の KSAR OS、Microchip 社の ASPICE および ASIL B 対応 MCALドライバが含まれます。

「Microchip 社は、自動車メーカーと Tier 1 にシンプルな開発を可能にする統合ソリューションを提供するためにパートナーと協力してきました」と Microchip 社車載製品部門担当副社長の Matthias Kaestner は述べています。「dsPIC33C DSC とそのエコシステムを使うと、AUTOSAR ベースの開発をより深く理解できます。また、AUTOSAR 4.3.xを使った ECU プロジェクトをより簡単に評価し、AUTOSAR 対応 dsPIC33C DSC を使ったシステムを短期間で習熟できます。」

Microchip 社は、ISO 26262 準拠 dsPIC33CK1024MP7xx DSC をサポートするため FMEDA レポート、機能安全マニュアル、診断ライブラリを含む同社の機能安全パッケージを拡充しました。AUTOSAR 対応 dsPIC33C DSC と TA100 CryptoAutomotive™セキュリティ IC を併せて使うと、車載設計に堅牢なセキュリティを実装できます。

開発ツール

Microchip 社が提供するソフトウェアとツールには認証済み MPLAB® XC16 コンパイラ機能安全ライセンス、MPLAB X IDE、MPLAB Code Configurator、dsPIC33C DSC 用プログラミングおよびデバッグツール、dsPIC33C DSC 用 ISO 26262 準拠 ASPICE 対応 MCAL ドライバ、dsPIC33C DSC 向け ISO 26262 機能安全パッケージ、セキュリティ ユースケース向けソフトウェア ライブラリとリファレンス コードが含まれます。サードパーティが提供するソフトウェアには Vector 社の MICROSAR Classic と KPIT 社の KSAR OS が含まれます。サードパーティが提供するハードウェア ツールには Lauterbach 社の [TRACE32®](#) デバッガが含まれます。

在庫/供給状況

dsPIC33C DSC をサポートする AUTOSAR BSW、OS、MCAL ドライバの詳細は www.microchip.com/dsPIC33-AUTOSAR-Ready をご覧ください。

先進のセンシングおよび制御、デジタル電源、モータ制御、高性能一般車載アプリケーション向けに最大 100 MHz のリアルタイム性能、1 MB のフラッシュ、デュアル CAN FD インターフェイス、専用周辺モジュールを備えた dsPIC33CK1024MP708 DSC の詳細は www.microchip.com/dsPIC33CK1024MP708 をご覧ください。

AUTOSAR 対応 dsPIC33C DSC 向けの ISO 2626 機能安全パッケージ、セキュアソリューション、ツールエコシステムの詳細は www.microchip.com/dsPIC33-Automotive をご覧になるか、Microchip 社の正規代理店にお問い合わせください。

リソース

高画質の写真は Flickr でご覧ください。掲載に許可は不要です。

- アプリケーション画像: www.flickr.com/photos/microchiptechnology/51999486842/sizes/l/

Microchip Technology 社について

Microchip Technology 社(以下、Microchip 社)はスマート、コネクテッド、セキュアな組み込み制御ソリューションのトッププロバイダです。使いやすい開発ツールと包括的な製品ポートフォリオにより、リスクを低減する最適な設計を作成し、総システムコストの削減、迅速な商品化を実現できます。Microchip 社は産業、車載、民生、航空宇宙と防衛、通信、コンピューティングの市場で 120,000 社を超えるお客様にソリューションを提供しています。Microchip 社は本社をアリゾナ州チャンドラーに構え、優れた技術サポート、確かな納期、高い品質を提供しています。詳細は Microchip 社ウェブサイト(www.microchip.com)をご覧ください。

Microchip、ISO 26262 に準拠し、AUTOSAR に対応したデバイスとエコシステムを発表
3 - 3 - 3

###

Note: Microchip 社の名称とロゴ、Microchip ロゴ、MPLAB は米国およびその他の国における Microchip Technology Incorporated の登録商標です。CryptoAutomotive は米国およびその他の国における Microchip Technology Incorporated の商標です。その他の商標は各社に帰属します。

詳細については、以下にお問い合わせください。
Daphne Yuen (Microchip 社): (852) 2943 5115
(メール: daphne.yuen@microchip.com)

大川、仙場 (共同 PR): (03) 3571 5236
(メール: taito.okawa@kyodo-pr.co.jp)

報道関係者の方へ: このニュースリリースのメールによる配信については、共同 PR 株式会社 大川もしくは仙場まで電話(03) 3571 5236 またはメール taito.okawa@kyodo-pr.co.jp でお問い合わせください。